VOL 37 — 14 APL.

みんなが知らない 獣医師の役割

みんなの がっこう のどうぶつ

公益社団法人　栃木県獣医師会

〒320-0032
栃木県宇都宮市昭和一丁目1－23

tel　028(622)7793
fax　028(621)9660
mail　tochivet@viola.ocn.ne.jp

2 年生の国語の教科書にも
取り上げられている獣医さん。

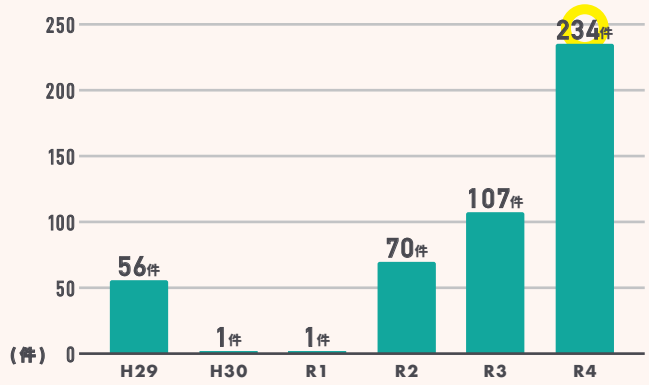
実は、動物を診るだけではありません。

＼＼ 公務員として働く！ ／／

獣医さんには、「家畜衛生獣医師」 がいます。

栃木県の農場での発生件数は？

● 国内における野鳥の鳥インフルエンザ発生状況



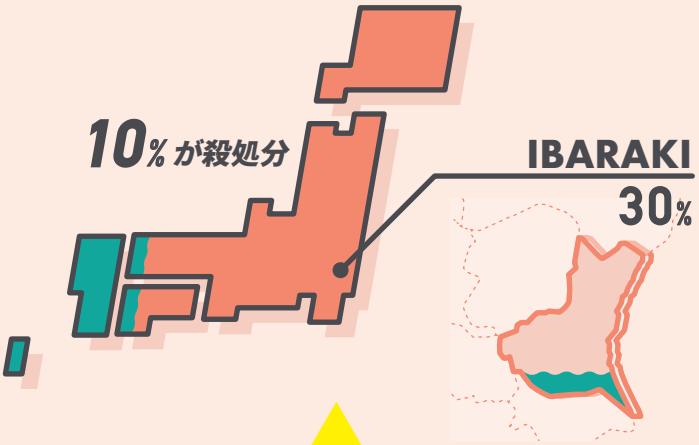
栃木県での確認は７件でした。

2022 年秋からの今シーズン（R4）、栃木県内では野鳥での高病原性鳥インフルエンザウィルスが７件確認されました。

一方、全国的には今シーズン 234件 が確認されています。
R3 シーズンの 107件、R2 シーズンの 70件、R1 シーズンの 1件、H30 シーズンの 1件、H29 シーズンの 56件と昨シーズン以上の多さであることが分かります。

全国で飼育されている鳥の１割が殺処分です。

今シーズン 26 道県 83 農場で高病原性及び低病原性鳥インフルエンザ発生が確認されました。



高病原性及び低病原性鳥インフルエンザウィルスの拡散を防止する目的で農場ごとの殺処分が行われ、全国で飼育されている鶏の**10%**が**殺処分**されました。

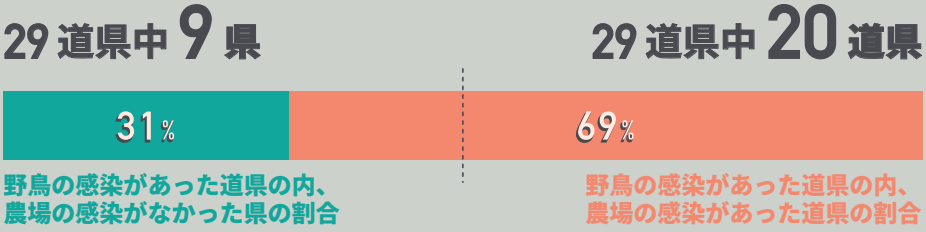
卵の採卵全国一位の茨城県では**30%**の採卵鶏が**殺処分**される事態に至っています。

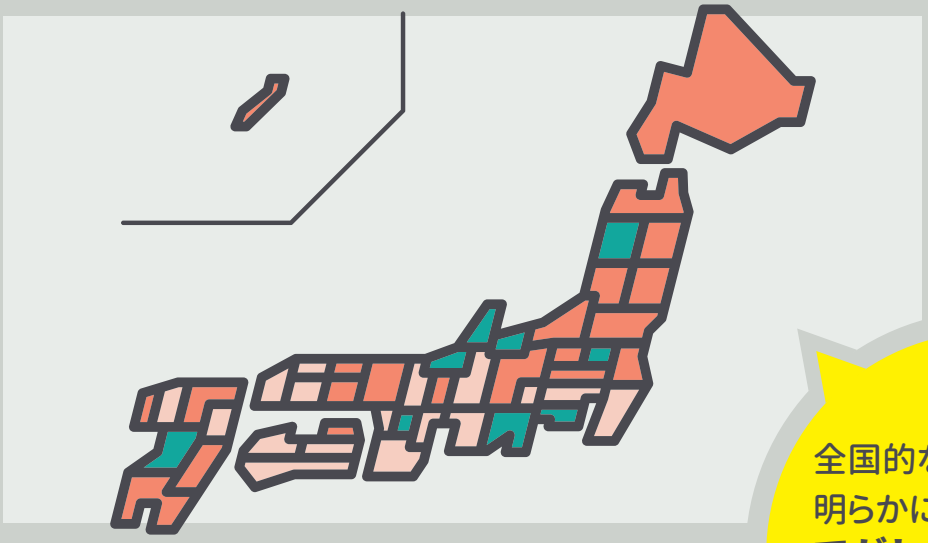
こうしたことを背景に卵の値段が高騰していることは、最近のニュースでご存知のことと思います。

栃木県内の農場での発生は0件

栃木県内で発見された死亡した野鳥からは、前述の通り７件の高病原性鳥インフルエンザウィルスが確認されています。

しかし、県内の鶏農場においては、高病原性及び低病原性いずれの**鳥インフルエンザウィルスも確認されていません**。





●野鳥の感染が確認された29道府県における農場の感染状況

全国的な傾向からすると、明らかに**予防的な手立てがしっかりと機能している**ことを表していることだと判断されます。

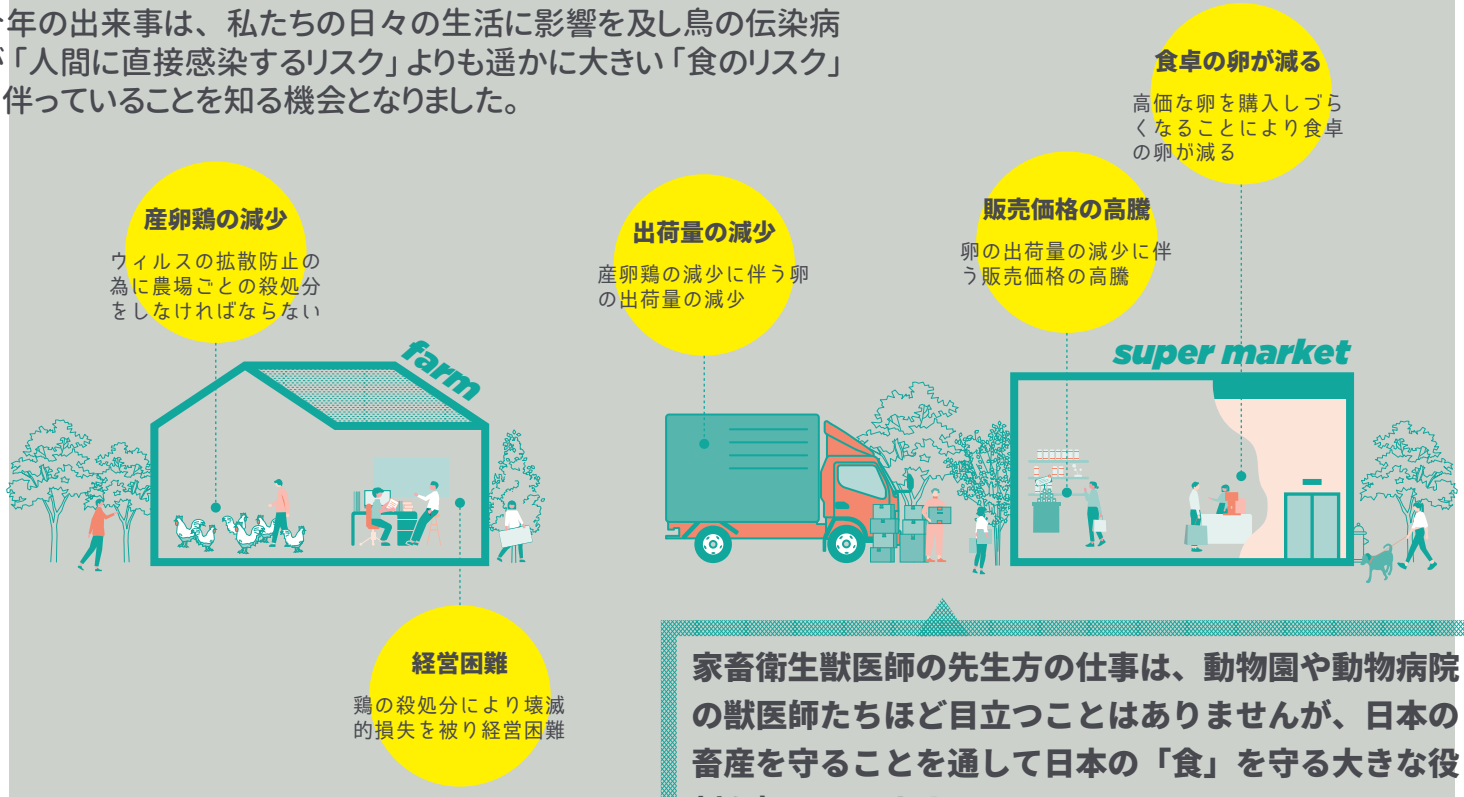
協力してくださるみなさまのお陰です。

予防的な手立てを講じるには、栃木県の家畜衛生保健所で働く家畜衛生獣医師の先生方、農場の方々を始め、鶏や鳥類を飼育している小学校さんなど鳥に関わる方々の並々ならぬ尽力があることを知っていただきたいと思います。

家畜衛生獣医師の役割

日本の「食」を守るための大切な役割

今年の出来事は、私たちの日々の生活に影響を及し鳥の伝染病が「人間に直接感染するリスク」よりも遥かに大きい「食のリスク」を伴っていることを知る機会となりました。



家畜衛生獣医師の先生方の仕事は、動物園や動物病院の獣医師たちほど目立つことはありませんが、日本の畜産を守ることを通して日本の「食」を守る大きな役割を担っています。

もっと詳しく知りたい！

家畜衛生獣医師さんのお仕事

栃木県が作成した家畜衛生獣医師の紹介動画です。
応援する気持ち見ていただけると幸いです。

4min40s

いつでもご連絡ください！

困ったときは、（公社）栃木県獣医師会に連絡を

小学校で飼育している動物に関して、困ったことや頭を痛めていることがあるとき、病気の相談、飼育方法の相談など最寄りの獣医師会獣医師や（公社）栃木県獣医師会に遠慮なくご連絡ください。

電話・ファックス・メールなど、どのような方法でも構いません。
また、小学校名を伏せて教育委員会を通しての相談でも構いません。
遠慮なくご連絡ください。

▶▶▶ 公益社団法人　栃木県獣医師会